

## 北海道ホームヘルプサービス協議会

# 「資格等に関するアンケート」の概要

### 1. アンケートの経緯

ホームヘルパーの資質向上がこのたびの制度改正における報酬・基準に関する論点にもなり、『将来的には任用資格を「介護福祉士」とすることを基本としつつ、当面は、現任ヘルパーの研修を強化する』また、サービス提供責任者については、『資格は「介護福祉士」または「1級ホームヘルパー」とし、現在の経過措置は年限を定めて廃止』することが検討されてきました。これらの動向を受け、現場で働くホームヘルパー等より今後に対する不安の声があがっていることから、2005年11月4日に実施した北海道ホームヘルプサービス協議会第1回制度推進委員会において、11月から12月にかけて行なわれた、資質向上研修（釧路会場、札幌会場、函館会場）の参加者を対象に資格等に関するアンケートを実施することとしました。

### 2. アンケート対象

北海道ホームヘルプサービス協議会主催「サービス提供責任者資質向上研修」、「訪問介護員等資質向上研修」の釧路会場、札幌会場、函館会場の参加者

### 4. 実施時期

2005年11月 7日・ 9日（釧路会場）  
11月14日・16日（札幌会場）  
12月14日・16日（函館会場）

### 5. 全回答者数

345名



## 北海道ホームヘルプサービス協議会

### 「資格等に関するアンケート」集計結果

今後、ホームヘルパーを含め介護職は、介護福祉士の資格を求められてきます。今後、介護福祉士を取得したいと思いますか？

	人数	全回答数に占める割合
とりたい	159名	46.5%
とりたくない	11名	3.2%
わからない	43名	12.6%
既にもっている	129名	37.7%
全回答者数	342名	

あなたの職場では、職員が介護福祉士を取得するにあたって何か配慮などがありますか？

	人数	全回答数に占める割合
取得費用を全額負担してくれる	11名	3.7%
取得費用の一部を負担してくれる	26名	8.6%
業務の義務免除をしてくれる	32名	10.6%
その他の配慮がある	91名	30.1%
まったく配慮はない	142名	47.0%
全回答者数	302名	

の場合どういった配慮ですか？

・合格祝金制度
・勤務する上で休日となるが、優先して休みが取れる。実技研修を行う。
・講習会の開催
・実技の練習・講習
・勉強会
・資格手当
・日程などの情報のみ
・情報の提供など
・勉強会の開催
・先輩H・Hに実技指導
・筆記に向けての講習会開催
・実技のビデオ購入時
・試験の為の勉強会等
・事務手続き、資格取得後にお祝いの商品券あり
・アドバイス等
・問題資料などの情報等
・実技試験の実技研修等
・試験当日特休になっている。
・テキスト等の貸し出し。講習会の案内など提供。
・相談のうえ何かしらの形であると思う。
・実技指導

・研修等
・取得後、奨励金が出る。
・休日等
・研修等
・取得時のお祝い金
・勉強会
・内部講習会
・受験手続、受験対策問題集や本の貸出、紹介、助言
・講習など
・勉強会など
・手当がある
・技術指導等
・研修他
・学科試験の為の勉強会がある
・勉強会を開いたり、受験有資格者への啓蒙をしたりしている
・実技講習
・お祝い金
・模試をしてくれる
・試験の前日はなるべく訪問を入れないようにしている
・時間的に都合をつけてくれる
・資料等準備してもらえる
・独自の学習会を毎年開いている。
・参考書等の無料貸出
・たぶん勤務日は調整してくれると思う(具体的に上からの指示はない)
・実務に関して実習の場を提供してくれる(2次試験に向けて)

### 今後、今の仕事をしていく中で不安はありますか？

	人数	全回答数に占める割合
はい	185名	53.6%
いいえ	52名	15.1%
わからない	108名	31.3%
全回答者数	345名	

### 不安があると答えた方にお聞きします。それはどんなことですか？

・制度改定について。
・他業務を経験することによって視野を広げたい。
・身体的な不安。現在も腰痛あり。
・人相手の仕事だからこそ、毎日何があるか分からないので、その時、自分がきちんと対応できるかどうか。
・報酬が下がると、給料も下がるのではないかと今後どうなっていくのか。
・ヘルパー業務、勤務の変更等々に追われて、サービス提供責任者の業務ができていない。先行きに不安を強く持つ。
・来年度から事業所の運営が成り立っていきけるのか。
・どのような流れになっていくのかがはっきりしない中で働くのが不安です。
・高齢化のため、サービス利用がどこまで続くか。
・訪問介護利用する方が少なくなってきていますが、今後はどうなるのでしょうか？

<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年の4月に事業所を設立したばかりで、今後を考えると介護報酬が変わることで赤字にならない経営をしていけるのか不安です。提供責任者もデスクワークのみの仕事をしているとパートさんに仕事をあてがうことになり、支出が多くなっていく等難しいです。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護福祉士の資格がないと全く仕事ができなくなるのか。金額の面など。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・突然の事故等。自分自身の体調。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時、冷静に対処できるかどうか。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・収入が不安定。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・親が脳性マヒで、今年64歳になりました。年々、体力、身体機能ともにおちてきていて不安に思っています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済的に自立が難しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度により、変更が早い。対応が大変。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘルパー活動での適切、不適切な活動の区分けが難しい。特に妻であり、母である障がい者の家事支援が難しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・居宅サービスはいつもヘルパー一人での行動が多い事。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例に対し、より良い援助の答えが1つはなく、1番いいと思われる形に近づけているつもりでも、本当にそれがその方にとって最善の方法なのか、不安は常にあります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・親や自身、家族等の健康面から今後どの位続けられるかと思うことが時々あります。(近くに住む母が79歳で腰椎すべり症)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活支援等が少なくなり、仕事が少なくなるのでは?このような勉強の機会がなかなか持てない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に、身体障がい、知的障がいの方の介護。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防～制度の変化に対する不安。ホームヘルプサービスのサービス内容、質ともにこれで良いのかと言う不安。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資格取得し、資質を向上し、障害者に適応していけるヘルパーになりたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生計が現在の所得では成り立たない。自家用車をHH活動で使っているが、事故が心配。今後もヘルパーとしてやっていけるかどうか不安。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢的にどこまで続けていけるか?介護福祉士が取れなければこの仕事は無理なので、困っている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防等、介護保険の改正内容がよく分からない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・体力的なもの。介護をすることにより、腰を痛めたり、身体的なことが出てきたときのヘルパーに対する保障が全くない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス単位が18年度の改正で下がること、運営が心配。報酬が下がる中で質を上げるのは難しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報の問題で、注意を払っていても失敗するのではないかと不安を持っています。年と共に、家の方(利用者)の要望が自分の聞いたことと異なることがあり、ストになることがある。利用者の安否確認(咳、鼻水など軽度なもの)の報告をせず、時には医療ミスの責任に問われることもあると言われ、責任の重さに不安がある。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数の減少、給料の不安定。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・収入が不安定である。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・収入が不安定だから。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後介護保険の改正で、ヘルパーのあり方、ヘルパー資格の存続の問題等。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月からの介護予防の方向性が見えない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・車の運転(大きい車)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立支援を前提としたケアプランの中で仕事を行うにあたり、利用者側(又は家族等)からのニーズとのギャップに戸惑う。次年度に町合併を控えており、他町村の業務形態など全く知らされておらず、今後に不安。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・体力に不安がある。健康管理に気をつけたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分自身が福祉についてよく理解していない為、利用者さんから色々なことを聞かれても答えられないため、他 etc</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今は正職員で働いていますが、事業所の経営状態により常勤ではなく登録制など違う身分になる恐れもあるため、不安です。給料が安いのもっと安くなったら生活できません。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険改定の流れの早さについて行けない。報酬の低下。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・安定していない為、先が不安になる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・安定がなく、これからの仕事の内容がどうなるのか?心配です。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・どの仕事もそうですが、利用者さんと接する中で上手くやっていけるか、コミュニケーションが取れるか、不安はいっぱいあります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在は認知病の方が自分自身(自立)でどのように関わっていけば良いのか。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護していく上で、突然体調を崩されたときに適切な対応ができて、命を救えるか・・・それと利用者に自分のしている介護を満足してもらえるか。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護福祉士がないと仕事ができなくなるのか。それが義務付けされるのか、あまり良くわからない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度の変化</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・体力が続くかどうか</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険の改正により、働き方が厳しくなるような気がする不安。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢になってくると、資格も取りずらくなってきます。努力しても取得できなかった場合、このまま仕事続けられるのでしょうか、不安。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・収入の面。やりがいを持ってやっていけるかどうか。ホームヘルパーが介護の専門職として扱われていない現実。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームヘルパーとして支援させてもらっているが、内容として家政婦のような仕事が多分である。専門的知識を持っていても役に立たない仕事が多い。(実際、掃除婦さんとか家政婦さんとか呼ばれる)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームヘルパーの質によってお仕事ができなくなる日が来るのではないかと！資格がなければ長く仕事を続けられないのか不安に思っています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の体力、今後の運営方針の変化など。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事が介護保険制度の財源の関係で、法律改正ごとと変更多く、今後の見通しが立たないこと。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険等の変更により、ヘルパーとして対応していくべき利用者の範囲が増えていくと考えられるの</li> </ul>
<p>で、質の向上を図れるのだろうか？不安があります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後介護法等がどう変化していくのだろうか。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護内容が変わっており、不安があります。色々な介護の経験をしてみたいと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護福祉士の資格を求められた場合、資格をとれない場合、費用の面で難しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的にどうこうではなく、不安である。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防事業への移行。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度的なこと、本当にお年寄りの方、障害のある方が安心して生活を送っていけるのか・・・他自分の知識量。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立できる報酬になっていないこと。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろんな障害のある利用者さんが増えてきているので、それぞれにあった介護の方法を身に付けていくことができるか。(自分に)少し不安です。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい法制度が始まることにより、スムーズにサービスを提供していけるのか？お客様やご家族に分かりやすく説明できるのか不安があり、一緒に働いているヘルパー各人への分かりやすい指導が自分でできるのか不安です。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・予防介護実施後の行方</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状、法律等を理解しているのは福祉関係者のみです。利用者に理解がないので、難しい(自立支援を行いたいが、本人のやる気が得られない)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の勉強不足に不安がある。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・体の不調(腰痛)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の健康管理等々</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所内の人間関係、仕事を通じての確かな返答がないように思う(打算的個人的感情、欲望が表出している様に思える)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一人個々に考え方、感じ方が違うので、同じと言うことがないため、対応できるのかと言う不安はある。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問介護員としての業務と、サービス提供責任者の業務を勤務時間の中で終えるのは、実際に大変になってくると思う。プライベートが今まで以上に割かれてしまうので、切り替えがもっと大変になると思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月からの新制度により、どのように事業所が変化していくか。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度改正後の利用者の減少。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防サービスが始まったら、現在の(事業所の)報酬額がダウンするのは目に見えていると思われる。そうなった時に現在働いてもらっているヘルパーの人員が確保できるのか不安がある。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度の改正に伴い、今後ホームヘルプ事業はどうなっていくのか不安です。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘルパー業務が自分に向いているのか悩んでいます。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が責任者としてヘルパーを育てることができるか、又、介護計画が、利用者にとって又ヘルパーにとっても十分な計画として作成できているのかが不安です。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分にはサービス提供責任者と言う役割が重すぎるような気がします。</li> </ul>

- ・研修で学んだ事、又、自分の能力でいかにスムーズに対処するか、できるか不安でいっぱいです。
- ・事業所が小さいので、事業所のスタッフ全員が一丸になれるかどうか。
- ・介護保険制度がまた変わっていくことや、それによって業務が制限されること。自分の能力で、どこまで自立支援ができるか、など。
- ・制度改正後の体制が不安。
- ・利用者の方が本当に必要と思えるケアをできるのか？
- ・仕事の有無が一定ではない。
- ・仕事の有無・・・一定ではなく、収入が不安定。
- ・法律が次から次へと変わっていく中で、利用者も私達も振り回されているのが現実です。利用者のための本当の介護ができる日は、いつ来るのでしょうか・・・。
- ・介護保険の見直しにより、どの位の利用者があるのか見当がつかなくなって来ている。働ける場所がなくなるのではないかと不安です。
- ・実際にケアで行なえるホームヘルパーの仕事(医療行為)の拡大はないのか？
- ・来年介護保険制度が見直されて、どう変わっていくのか不安です。働きにくくなる可能性があるかもしれないし、ないかもしれないし、先が分からない不安があります。
- ・多機能な面での資質が求められ、技術面、知識面、メンタル面が足りず、とても不安に感じています。
- ・介護の事、次から次に変わる。
- ・体力が続くかどうかもありますが、町から社協へという話も出ていますので不安です。
- ・年齢による体力面と認知面
- ・給与・待遇
- ・介護報酬が下がる一方なので、働く側として賃金が不安定になるのでは。介護保険改定により、個別性の援助内容がデイ中心になってしまうのでは。
- ・自分の経験、知識の足りなさ。
- ・福祉士は取りたいと思っているが今の事業所ではスキルアップにはつながらない。生活安定にはつながらない(時間の拘束、低賃金等)
- ・常勤ではあるが、社会保険等がない。休日が少ない。
- ・待遇の面。
- ・利用者さんが高齢になり、入院したり亡くなり減って、新規の人があまりなく、運営していくのが大変。
- ・来年度隣の町と合併になります。色々な面で不安です。
- ・制度が変わっていくため、常に情報をキャッチし、対応していかなければならないところ。
- ・できない事を断るのが大変。
- ・現在嘱託社員としてお仕事していますので、雇用の不安。
- ・介護保険制度改革について。
- ・介護保険の制度の変化について。
- ・介護職の地位向上(社会的、収入面)
- ・介護保険制度の中にホームヘルプの仕事がなくなるかもしれない。
- ・介護保険の改正で、どう働き方が変わってくるか。
- ・介護報酬等、今後どのように変わっていくのか心配です。又、人材不足もあり、一人当りのヘルパーさんの稼働負担が多いのも心配です。
- ・忙しさにかまけて、利用者の方々の本当の声を聞くことができているのか不安です。
- ・制度改定につき。
- ・いろいろたくさん。
- ・体力的な問題。賃金的な問題。
- ・制度が変わっていくこと。
- ・介護保険・支援費制度とも大きく変わろうとしている現在、本質から離れていっているのではと危機感ある。今と同じ思いで、この仕事に関わっていけるか危惧している。
- ・責任感を求められるのに、給与などで冷遇されて、魅力がない。
- ・ご本人のための介護になっているのだろうか日々不安です。
- ・1年後?にはヘルパー事業を止める方針なので、解雇になるかもしれない。
- ・制度変更。
- ・今後制度が変わる中、働き方が変わっていく事への不安があります。
- ・平成18年度より介護保険の内容が変わりますので、ヘルパーの業務がどのように変わるのか大変関心を持っています。

- ・サービス提供責任者になってから仕事が多く、現場になかなか出て行かれないのが不安です。ほとんど初回から2, 3回の訪問で、後は他の人に引き継ぎ、毎日、毎週、毎月の事務的な作業等に時間を取られてしまいます。仲間のヘルパーさん達に伝えたいこともたくさんあるのに、伝えきれていない様でもどかしく思っている。資質向上研修等は交代で出席できるように年に何回もあればありがたいのですが・・・
- ・制度的なことで、家事援助の部分がなくなるかもしれないとの事で、今ほとんどが生活援助なのでそこが不安です。
- ・来年度の制度改正によって、現在のサービス状況と変わると思うので、売上が下がるのではないかな。
- ・要支援、要介護1の方のこれからの訪問はどうなるのか？
- ・質の向上。
- ・介護保険制度の変更に伴い、利用者の状況が変化すること。ますます高齢者が増えてゆくこと。
- ・体力的なことです。
- ・CMに対する不安、利用者さんのことについて良く分かってないCMが多いと思います。
- ・来年の介護保険見直し後どうなるのか？
- ・介護保険制度が変わっていく中で、ヘルパーの働き方、サービス提供責任者としての役割が難しくなってきた。
- ・人に仕事のことを話できないこと。自分で抱える部分が多いこと。
- ・不安はたくさんありますが、その都度何らかの形で乗り越えていきたいと思います。
- ・体力的な問題。
- ・今後の介護保険制度について。
- ・今後介護福祉士を必要とされても、パートではなかなか難しいと思われる。資格の問題が難しい。
- ・制度の方向性。
- ・給料面、人員の面について不足する部分大きい。新しい事業所のため、不安だらけです。
- ・HH経験が浅く、日々自身に向いている職業か？と考え、迷いもあります。
- ・制度に対する不安等。覚えた頃に変わってしまう在宅サービスの難しさ。
- ・5年ヘルパーをしてきて、度胸がつき、思ってもいないことを笑顔で言ったり、どんな時も冷静さを保ち、自分を見失いそう。
- ・介護福祉士が取れなかったとき、仕事が続けられるか。
- ・ヘルパーとしての自信がまだまだ持てないまま続けている自分。
- ・担当変えとなった時、新しい利用者の方とのコミュニケーション等。
- ・介護予防(事業所)をやらないので、今後どうなるのかとても不安である。ステーションが廃止になるのでは・・・と。
- ・ホームヘルパーの仕事が好きです。この仕事をしていく上で必要であれば頑張っ取りたいと思います。
- ・現在でも分からないことだらけで、日々勉強が追いつかないのが、法改正でさらに難しいと思ってしまいがちです。訪問する側の私もしっかりわからず、利用者にはどうしてだんだんあれダメ、これもできないが増えてくるの？と言われます。とられる金額は増え、サービス内容が減るのでは等、正確に答えてあげることができていない。利用者にとってホームヘルパーの役割とは常に不安が後をついてきます。
- ・社会保険制度等の保障(夫が居るので、その範囲内で勤務しているが、今後に向けて制度の確立などがあれば考えたい)
- ・経験を重ねていくほど、仕事の困難さが分かり、自分にできるか不安になってくる。
- ・パート身分であること。
- ・介護保険法の改正により、仕事の減少、2級ヘルパーの減算等、介護福祉士がなければ仕事ができない等の不安はあります。また、行政、役所等、現場(ヘルパー)、利用者等のサービス等の認識の違いがありすぎるなど色々あります(例えば日常生活等の援助など)。利用者が苦情、相談をする場所はあるが、ヘルパーからの苦情、相談するところがない(社内ではないと思う)。
- ・自分の勉強不足による知識の低さです。経験だけではダメですね。制度が次から次と変わり、ついていけなくなる。
- ・登録ヘルパーのため、収入が不安定です。これから介護福祉士の資格が取得できれば良いのですが、取得できるかが不安なところなんです。
- ・なるべく長く働きたいと思っっていますが、腰痛があるのでいつまでヘルパーとして働いていけるかが不安です。
- ・来年より、介護保険制度、支援費制度も変わるとの事で、不安があります。

あなたは、今後もホームヘルプ事業所で働きたいですか？

	人数	全回答数に占める割合
はい	249名	72.4%
いいえ	10名	2.9%
わからない	85名	24.7%
全回答者数	344名	